

3. バス路線の延長

区分	バス路線延長 (km) (a)	うちバスがすれ違えない 区間延長(km) (b)	バスのすれ違 い可能率(%) $(c) = \frac{(a)-(b)}{(a)}$
一般国道	34,868	723	98
都道府県道	57,178	7,138	88

- 注) 1. 「令和3年度全国道路・街路交通情勢調査」による。
 2. バス路線は、一般乗合バスの路線である。
 3. バスがすれ違えない区間とは、バス路線のうち車道幅員5.5m未満の区間である。
 4. 都道府県道とは、主要地方道及び一般都道府県道の合計である。

4. 国道の車道幅員の国際比較

国名	道路種別	延長(km)		割合	年次
日本	一般国道	調査対象延長	56,014	100.0%	2021
		うち幅員7m以上	17,824	30.8%	
ドイツ	連邦道路	調査対象延長	37,133	100.0%	2020
		うち幅員7m以上	29,942	80.6%	
アメリカ	主要幹線道路	調査対象延長	243,911	100.0%	2020
		うち幅員7.3m以上	206,236	84.6%	

出典：

日本：国土交通省「令和3年度全国道路・街路交通情勢調査」による

ドイツ：「Verkehr in Zahlen 2021/2022」による

アメリカ：「Highway Statistics 2020」による

- 注) 1. 幅員7mとは、バスなどの大型車が楽にすれ違える道路である。